

# 平成 26 年度保健大学すこやかゼミ実績報告

日 時:平成 27 年 2 月 6 日(金)、20 日(金) 18:30~20:00(全 2 回)

※当初 2 回目の開催は 13 日(金)でしたが、悪天候のため 20 日(金)に延期しました。

場 所:青森県立保健大学(C 棟 2 階 N 講義室 1)

参加費:1,000 円 お茶、お菓子付き

**【講座名】 箱庭療法への招待—ユング心理学の視点から**

**【講 師】 社会福祉学科 教授 入江良平**

## 【内容】

心理療法で用いられる技法の一つに箱庭療法というのがあります。砂を敷いた箱にさまざまなミニチュアをおいて情景を作ってもらっただけのことですが、この単純な作業が驚くほどの治療効果をあげます。このゼミでは、ユングの心理学を援用しつつ箱庭療法で起こっていることを考えます。

## 【プログラム】

- 1 回目(2/6) ①箱庭療法とはどんなものか  
②ユング心理学の視点とは
- 2 回目(2/20) ①心的エネルギー論の箱庭への適用  
②事例



1 回目、まず本学のカウンセリング室にて箱庭がどのようなものかを見学しました。歴史や用具の簡単な説明を受け、実際に手に取ってみたいりました。箱庭に関するイメージができたところで、講義室にてユング心理学の講義を受けました。2 回目は主に心的エネルギー論の講義で、より身近に心理学を感じられる内容でした。1 回目、2 回目とも、講義の中でケーキとコーヒーをいただきましたが、これもフィーリンググッド効果(人は何かを食べたり飲んだりしているときは説得されやすい。)の狙いがあるとのことで、心理学に関すること満載のゼミでした。

今回 21 名の方にご参加いただきましたが、講義後のアンケートで約 9 割の方々にご満足いただけました。心理学や箱庭療法をもっと勉強したくなりましたとの声が聞かれ、大変充実した 2 日間でした。